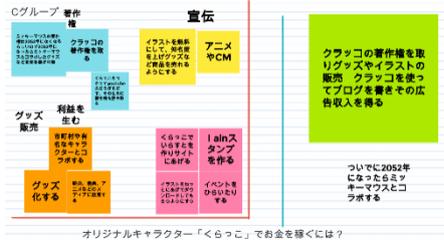


1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立倉敷工業高等学校		
実践者等	室山慶太	実践日	令和3年10月4日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	国語総合		
対象生徒(学年等)	電気科1年		
単元名 (教科・科目の場合のみ)	グループ協議の演習		
使用したアプリ等	Classroom、Jamboard、スライド		
実践の概要(ねらい等)	グループ協議でのClassroom、Jamboardを活用しながら、工夫して話し合いを進めたり、話し合ったことをまとめて発表したりすることによって、自らの考えを深める。		
実践の内容			
<p>(1) 本時の活動内容の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の目的や活動の流れをスライドで提示し、確認する。 			
<p>(2) どうすればオリジナルキャラクターでお金を稼げるかをグループ協議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時で調べた内容をまとめた資料から、どうすればオリジナルキャラクターでお金を稼げるかグループで協議する。 <p>○Jamboard上で意見を集約していき、分かり易く発表できるようにまとめる。</p> <p>○前時で調べたことをまとめたJamboardをPDFで保存してClassroomで共有して誰でも参照できるようにしておく。</p>			
			
<p>(3) グループで協議した内容を全体で発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれのグループで協議し、作成したJamboardをスクリーンに投影して発表を行う。 <p>○教員もJamboardを共有しているのですぐに投影することができる。</p>			
			
<p>(4) どうすればオリジナルキャラクターでお金を稼げるかを個人で再考する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各グループの発表を聞き、上記の問いについて個人で再考し、自分の考えをまとめる。 <p>○各グループの作成したJamboardはリアルタイムでPDFにしてClassroomで共有し、個人の考えをまとめる際の参考にする。</p>			
参考となるHP等			